



西堀小だより

【校訓】 禮儀(れいぎ) 質朴(しつぱく) 自治(じち)
【教育目標】 やさしく かしこく たくましく

10月号 令和7年9月30日発行
児童数 375名
新座市西堀 2-18-3
TEL 042(491)6671
FAX 042(495)8848

喫緊の課題、学力の向上

校長 鶴田千尋

10月になろうかという時期ですが、まだまだ日中は暑く、気温の高い日々が続いています。先月は朝のコミュニケーション運動、個人面談への参加など保護者の皆さんには御協力等いただきありがとうございました。2学期も運動会や委嘱研究発表会などでお世話になると存じます。よろしくお願いいたします。

各種学力調査の結果の検証から

年度当初に行われました国と県の学力・学習状況調査の結果が示されました。国の調査は6年生の国語、算数、理科であり、子供たちの学習の習熟度合いを確認し授業改善を図るものです。また、県の調査は、4～6年生の国語と算数であり、前年度からの学力の伸びを図り、授業改善に資するためのものです。どちらの調査も、子供たちの学力向上に向けた授業改善を目的にしていますが、各々のアプローチの方法に違いを設けています。

学校としては、結果の分析、検証を通して、如何に授業改善を図っていくのかが重要となります。まず、国の調査結果からは以下のことが課題として伺えます。

- ・国、県の平均を下回っていること
 - ・同音意義を使い分けて書くこと
 - ・複数資料を読み取り、まとめること
 - ・分数を単位分数のいくつ分と見ること
 - ・通分すること
 - ・数直線の意味や目盛りを読むこと
 - ・実験結果やまとめを文章化すること
- また、県の調査結果からは以下のとおりと

なります。

- ・4年生以外県平均を下回っている。
- ・4年生；中上位の児童が県平均を超えている。
- ・5年生；国語は下位の伸びが小さく、算数は下位の伸びが大きい。
- ・6年生；国語は下位が多く伸びも大きい。算数は上位下位の伸びが大きい。

これらの調査から、4、5年生での基礎事項の確実な習得、まとめや読み取りを文章で記述することを改善点とし、授業内での活動や宿題等の家庭学習を充実していくことが必要と感じました。この点を考慮した指導の改善を図ってまいります。御家庭でも配慮いただければと存じます。

運動会に向けて

10月25日は第145回運動会です。いよいよ練習が本格的に始まります。平日頃体育の授業で培った力を十分に発揮して、悔いのないものにして欲しいものです。

特に表現では、練習だからと言って気を抜かず、集中して取り組むことが大切です。そして、繰り返し何度も練習することでより良いものに仕上げていくことが可能となります。集中していれば、事故なども減ってきます。子供たち全員が元気に参加できると良いと思います。

学校では、運動会に向けて、ケガや熱中症に十分気を付けながら指導をしてまいります。当日は、子供たちの頑張る姿をぜひとも見に来ていただければ、子供たちの励みにもなります。